

カプコンの本格的な通信事業の始動と取り組みについて
～全国展開中の「着メロコレクション」にP H Sを取り付け
ワイヤレスオンラインネットワーク等を開始するにあたって～

1. 株式会社カプコンは、既に全国で3,000台設置されている「着メロコレクション」に、P H S 端末を搭載することにより同機をワイヤレスオンラインシステムによるマルチメディア端末機として位置づけ、新たなネットワークの展開を図ってまいります。
2. 今回のビジネスモデルは、P H S 機能を内蔵することにより、煩わしい設備工事が不要となり、これまでのレンタル営業のノウハウを活用し、一気に全国展開を図るものであります。
また、情報ネットワークの構築にあたって、P H S 端末につきましては、京セラ株式会社の機器を使用するとともに、P H S ネットワークは、D D I ポケット株式会社のインフラを活用いたしました。
3. また、これとは別に来期は、加速するI T（情報技術）を駆使したユーザーと当社の双方向の機能を有する次世代情報端末機「タウンサーバーA Z - N A V I（エージナビ）」の投入を予定しております。
さらに、ネットワークビジネスに弾みをつけるため、上記「着メロコレクション」との相乗展開により既存市場の深耕や新規需要の創出を図ってまいります。
4. 次世代情報端末機である「A Z - N A V I」は、C C Dカメラ、カラープリンター、モノクロプリンター、紙幣識別機、釣銭払出機能、タッチペン、スキャナー、マイク、メディアスロット、P H Sなどの多様な付加機能を盛り込むことが可能になるため、設置先ニーズに応じた商品供給が可能となり効率的な営業展開を行うことができます。
5. 今後提供するコンテンツとしましては、キャラクター、ゲーム、音楽、写真シール、エンタテイメント情報などを予定しており、多様なサービス展開を行います。
なお、各コンテンツの詳細は今後順次発表してまいります。
6. 2001年3月期は、既にフィジビリティ・スタディーを終えた「着メロコレクション」に、今年の7月以降に投入する「A Z - N A V I」を加えていくことにより、ネットビジネスの拡充を図ってまいります。

7. 当社は、今後もコンテンツビジネスを拡充するなど、通信対応のビジネスモデルを構築し、ネットワークビジネスに、より一層注力してまいります。

[お問合せ先]

株式会社カプコン 総務チーム（電話 06-6920-3600）